

旭硝子株式会社 2013年度12月期通期決算および
中期経営計画“Grow Beyond-2015”進捗説明会 主な質疑応答

広報・IR室

【全社】

Q1. 為替の影響を教えてください。

A1. 米ドルに対して1円円安になることによって、営業利益に約5億円のマイナス影響があります。これは、その他の外貨も米ドルに連動して変動するものとして、輸出入による感応度や海外子会社を連結する際の換算差など、為替変動による全ての要因を含めて試算しています。

Q2. 2014年見通しでは、その他収支などで350億円の損失を折り込んでいますが、その内容を教えてください。

A2. 欧州でのさらなる構造改善施策や固定費削減のための設備廃棄などを迅速に行うことを目的に、日本基準での特別損益にあたるその他収支で約300億円の損失などを見込んでいます。

【ガラス】

Q1. 2014年の欧州建築用ガラス事業の見通しを教えてください。

A1. 西中欧は、需要の本格的な回復には至らないものの、構造改善施策の効果から業績は徐々に改善していく見込みです。東欧は不透明な状況が継続する見込みです。

【電子】

Q1. 液晶用ガラス基板の前四半期比の出荷、価格動向を教えてください。

A1. 2013年第4四半期の出荷数量はほぼ横ばいで推移し、価格の下落幅は前四半期同様に緩やかでした。

以上